



2011～2012 年度
国際ロータリー会長

カルヤン・パネルジー

Weekly Report Niigata



心の中をみつめよう
博愛を広げるために

2011～12 年度 国際ロータリーのテーマ



2011～2012 年度
新潟ロータリー会長

佐藤 紳一

新潟 RC 3月第1例会 (2012.3.6) No.2935

(1) 「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 佐藤 紳一会長挨拶

3月3日はひな祭り。女の子の節句でしたが、3月11日は女の激突オリンピック最終選考名古屋ウィメンズです。野口みずき(シスメックス)・渋井陽子(三井住友)・尾崎好美(第一生命)・赤羽有紀子(ホクレン)・中里麗美(ダイハツ)という豪華メンバーで争われます。大阪国際の重友理佐(天満屋)は決まりで、木崎+重友+名古屋か、重友+名古屋2名という枠でいくのではないかと考えているのですが、どうでしょう。ちなみにこの4人でラップを取っているのが野口みずきの2時間19分12秒(04年アテネオリンピック)・渋井陽子2時間19分41秒(09年大阪国際)。年齢では野口33歳、赤羽・渋井が32歳。身長渋井165cm。体重中里36kg。皆悔いのない走りをするれば誰が切符を手にしても気持ちは「よし」でしょう。アスリートですから。

ちょっと話題がそれますが、第1倒会は結婚記念日プレゼントがあります。おし鳥は男が麗れいで身体も大きい。女は地味で小さい。このことはメンバーの皆様はご存知だと思いますが、おし鳥は繁殖期に入り、産卵抱卵、子育て(えさやり)勉強し成鳥になるまで全て母親がやり、父親は全てを放棄。何処かに飛び立ってしまいます。しかし話はこれだけではなく、翌年になると女は違う男を選び産卵に入るのであります。俗に言われているおし鳥の意味ではないのです。対照的なのがペンギンで一生一緒に暮らすそうです。

福島に関するはなしで、アメリカのロサンゼルスで暮らす八神純子が海を渡り、そこから被災地に入るのは4回目だそうです。きっかけは震災から2日後に帰国し、ラジオ番組で「求められたらどこにでも歌いに行きます」と宣言。受信したメールに返事をいれ、2ヵ月後には避難所での炊き出しライブを実現させました。しかしそのときは、あのヒット曲「みずいろの雨」は歌っていません。「くずれてしまえ」「あとかたもなく流されていく」津波を連想させる歌詞があるからだそうです。ちなみに八神純子はアメリカ人の夫と1男1女のお母さんです。本人はおばさんと言っていますが。

「うれしいひな祭り」という歌がありますが、歌詞に「おだいらさまとおひなさま」とありますが、正しくは男雛と女雛で、男女の人形1対を指してだいら雛といひます。赤い顔は右大臣ではなく、左大臣の方で、サウハチローは後に気づき売れないことを願ったそうです。

3月4日に日本の沙羅がアメリカのサラに2本目が伸びずに

2位になりましたが、更なる努力を積みソチに行ってほしいです。

(3) 米山奨学生挨拶、奨学金伝達

張 文婷さん

(4) 新会員の紹介

新潟調理師専門学校
事務局長
親睦委員

はじめまして。この度、福地利明様、小林建様のご推薦を受け、伝統ある新潟ロータリークラブの会員の末席を汚すことになりました、吉田和弘と申します。私は新潟調理師専門学校に勤務しております。主に広報業務と就職指導を担当し、それ以外は割合とぼんやりと過ごしております。ロータリークラブの活動については、まだ何もわからない状態ではありますが、このような素晴らしい機会をいただくことができましたので、皆様方からのご指導を受けながら、少しずつ内容を理解してまいりたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

(5) 委員会報告

・菊池 武人青少年交換副委員長より夏期交換募集案内
・交換先 ドイツ・資格 派遣時、高校又は大学在学中の者(含 予備校生、専門学校生)、中学3年程度の英語をマスターし、英検3級程度の実力が望ましい、心身ともに健康、健全であること、派遣前後のオリエンテーション及び報告会に出席できること、夏期交換学生派遣クラブは、ドイツ夏期交換学生を受け入れる・募集人員 4名・派遣期間(予定) 派遣学生は2012年8月初旬 出発 約3週間、ドイツでホームステイする。・受入期間(予定) 2012年7月中旬頃より約3週間程度・派遣学生が負担する費用 約200,000円程度(新潟空港利用の場合)

(6) 幹事報告(高橋 秀松幹事)

3月13日例会終了後、地区大会各リーダーの打ち合わせ会を4階「杉の間」で行います。

(7) 会員スピーチ「厳しさ増す日本鉄鋼業」

新日本製鉄(株)新潟支店長 宮木 勢君

3月13日の例会予定

卓話「山本五十六の生き方」

河井継之助記念館館長 稲川 明雄 氏

3月6日 理事会報告 出席者 12名

1 次年度地区夏期交換交換学生募集
青少年交換委員会菊池副委員長より本日の例会で説明と募集依頼をする。

2 地区大会に浪江RC会員で新潟に避難されている 松本英明さんご招待の件
佐藤会長からの提案で浪江RCの松本英明さんを新潟RC準会員扱いで例会に出席してもらってはどうかという提案があり会員増強委員会で検討。結果、浪江RCもほとんど例会が開けない状況にあり、松本さんも新潟滞在が長期間になるということなので、メイキャップ料は戴かず、気軽に例会に出席してもらった方がいいという結論。佐藤会長より、松本さん新潟RC例会出席と地区大会ご招待の件を伝えてもらうことに決定。

3 東日本大震災口座への振込について
新潟RC東日本大震災寄付口座に下記の方から義援金の振り込みがありました。 11/16 コバヤシ ミツコさん12/22 カサハラ ヒロシさん 12/28 スズキ ヨシヒコさん 1/31 ホンマ マサルさん 3/2 加島屋工場 新潟RC義援金残金87227円を加えて、松本英明さんの所属する浪江RCに寄付をすることに決定しました。尚、振込をいただいた方は、金額を公表せずに氏名のみを週報に記載し会員に告知することに決定。

4 東日本大震災寄付口座の継続 (4/30)
手続きをせず継続しないことに決定。

5 青少年育成基金募金先の公募について
下記の基金の提供者を公募することに決定しました。締め切りは、本年3月。

2010-11年度 年間寄付 433.842円

2011-12年度 年間寄付 185.100円

(2月14日時点)

合計 618.942円

6 RI表彰について

次年度の地区大会でのRI表彰にについて佐藤会長、高橋幹事で検討し対象があれば応募することに決定しました。

7 3月のプログラム=承認

3月 6日 会員スピーチ

新日本製鉄 新潟支店長 宮木 勢君

3月13日 卓話「山本五十六の生き方」

河井継之助記念館館長 稲川 明雄氏

3月20日 祭日

3月27日 夜例会

8 その他

樋熊直前会長(地区大会実行委員長)より地区大会参加者の中間報告が下記の通りなされた。

1日目 84名 晩餐会 96名

2日目 496名

ゴルフ大会 250名